

## 議 事 録

会 議 名	令和6年第2回西尾警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	<p>令和6年6月5日（水） 午後2時00分から午後3時20分までの間</p> <p>-----</p> <p>西尾警察署 講堂</p>
出 席 者	<p>1 委員</p> <p style="text-align: center;">飯塚 幸子会長      岡田 裕明副会長      中野 昌紀委員          澤 かおり委員      山下 修子委員      磯貝 剛 委員          岡田 洋平委員      竹内 裕子委員      杉浦 知光委員</p> <p style="text-align: right;">以上9名（定数10名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <p style="text-align: center;">中島署長              瀨瀬副署長              野口警務課長          森本会計課長      永井生活安全課長      菅野地域課長          芝田刑事課長      荻野刑事課長代理      奥平交通課長          水野警備課長</p> <p style="text-align: right;">以上10名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等</p> <p style="text-align: center;">なし</p>
諮 問 事 項 等	愛知県暴力団排除条例改正内容の効果的な周知活動について
答 申 等 の 概 要	<p>1 祭礼やイベントの主催者、参加団体等に直接説明して周知する。</p> <p>2 SNSの活用と各種会合や人の集まる場所でチラシ配布等をして周知する。</p>
そ の 他	次回開催予定 令和6年9月4日（水）

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	署幹部紹介
4	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況(生活安全課長説明)
	(2) 管内の交通事故発生状況(交通課長説明)
5	前回の答申に対する具体的施策の推進状況(地域課長説明)
	(1) 諮問事項
	効果的かつ効率的な地域警察活動の推進
	(2) 答申事項
	ア 110番の適正利用を求める等広報活動の推進
	イ 警察活動をアピールする活動の推進
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	(ア) 交番・駐在所のミニ広報誌による110番適正利用広報
	(イ) 各種活動において110番適正利用広報
	イ 答申事項イについて
	(ア) 「キッサニシオ」(西尾勤労会館)における広報活動
	(イ) 管内学校における防犯交通講話
	(ウ) 管内小学校における不審者侵入対応訓練
	(エ) 管内高校における採用広報活動
	(オ) 佐久島しおさい学校における講演
	記録者
	警 務 係 長

会議の経過及び発言の要旨	
(カ)	佐久島における自転車マナー向上広報
(キ)	一色幹部交番管内を中心とした侵入盗防止広報活動
(ク)	特殊詐欺防止広報活動
(ケ)	海岸等における水難事故防止広報
(コ)	漁業組合等との合同パトロール
(ク)	中学校行事に伴う交通指導
6 諮問事項	
(1)	諮問事項
	愛知県暴力団排除条例改正内容の効果的な周知活動について
(2)	諮問事項の設定説明(刑事課長説明)
	本年6月1日施行で愛知県暴力団排除条例が改正され、主な改正点の一つに「祭礼等からの暴力団排除に関する規定の新設」がありますが、祭礼行事が盛んな西尾市内において、広く市民に周知を図る必要がある。
7 協議	
委員	・ 各種イベントではキッチンカーをよく見かけるようになったが、オレオレ詐欺、特殊詐欺等と同じように裏で暴力団が糸を引いているのか。
委員	・ 一般市民には、暴力団に関する情報量が圧倒的に少ない。
	・ 資料にあったようなチラシを新聞折り込みや各企業、飲食店、公共交通機関の駅等、人目につく場所に掲示して周知して地道な方法が良い。
委員	・ 広報やホームページにて公表してほしい。
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
	・ 町内会、自治会に改正内容を説明して住民へ周知することが大切 だと思う。
	・ 飲食店などにチラシの掲示を依頼したらどうか。
委員	・ 各自治体(町内会)と連携して回覧を回してもらおう。
	・ 駅やショッピングセンターなど、人が集まる場所に掲示する。
	・ 学校に協力してもらい、子供から各家庭に案内を渡してもらおうと 目を通すのではないか。
委員	・ あらゆる年代に発信していくには、SNS、メディア両方で発信 することが重要である。
	・ 祭りを担当する会で直接話をする時間を設けることが最も効果的 な周知につながる。
委員	・ テレビやラジオなどを活用して改正内容を知らせる。
	・ ソーシャルメディアを通じて若い世代に知らせる。
	・ チラシやポスターを作り、配布したり掲示する。
	・ イベントなどで市民に説明する。
委員	・ 「暴力団排除条例」というフレーズは日常生活の中でほとんど意 識されることがないので、非日常空間である休日のレジャーや人の 集まるイベントなどの会場で西尾警察署のブースを設け周知しては どうか。
	・ 「アイチポリス」の普及を推進し、日頃からアプリを通じて発信 してみてはどうか。
委員	・ 暴力団というものが、今現在どのような姿で存在しているのかを
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
	知っている人は少ないと思うので、現在の暴力団の姿を分かりやすく広める。分かりやすい言葉を使って、SNS、LINEを使って、		
	広い世代に伝えることが大切ではないか。		
委員	・ チラシやポスター、ウェブサイト、SNS、地域の回覧板などで		
	周知する。		
	・ 若い世代にはデジタルメディアが効果的である。特に小学校、中		
	学校、高校などからの配布物は家庭で目に留まる。		
	・ パンフレットやポスターは、公共施設、行政の施設、お店など広		
	く周知できる。		
	・ 各種学校などの授業や講義などで広めていくのも周知につながる。		
	・ 市民に対しては、セミナーやイベントなどで説明会を開催するの		
	も効果があると思う。さらに、継続して行うことで効果は持続する		
	と思う。		
委員	・ 町内会の回覧板、商工会や法人会などの機関誌への同封など、チ		
	ラシの回覧をしたらどうか。		
	・ 市内の公共施設などへ依頼してチラシの掲示をしたらどうか。		
	・ ホームページやLINE等によるSNSでの配信が有効ではない		
	か。		
	・ 各種団体への積極的な広報やチラシ配布をしたらどうか。		
	・ 回覧や配布だけでは目に留まっても内容を読むとは限らないので、		
	様々な機会に広報と改正内容の説明をすると良いと考える。		
	・ 特に各種団体、商工会議所など企業に係る団体の例会などに参加		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">記録者</td> <td style="width: 50%;">警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨			
<p style="text-align: center;">するのはどうか。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な会合で周知活動をする。地域とのつながりが広がるような</li> </ul>			
<p style="text-align: center;">足を運ぶ地道な広報活動が良いと思う。</p>			
8 答申			
<p>(1) 祭礼やイベントの主催者、参加団体等に直接説明して周知する。</p>			
<p>(2) SNSの活用と各種会合や人の集まる場所でチラシ配布等をして周知す</p>			
<p style="text-align: center;">る。</p>			
9 その他			
<p style="text-align: center;">次回の開催予定は、令和6年9月4日(水)とする。</p>			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">記録者</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">警 務 係 長</td> </tr> </table>		記録者	警 務 係 長
記録者	警 務 係 長		